



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど政治版



平成23年1月1日号

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

1月号
2011年
No.97

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

揺るぎない国防と外交、そして「元気な日本」を!

“政権復帰段階”の自民党に与えられた仕事

新年おめでとうございます。今年、日本が大きな岐路に立たされることは間違いありません。鳩山内閣、菅内閣と民主党政権になって、いったい何が起こったのか? それを突き詰めて考えることで、政権復帰を目指す自民党の使命が明らかになってきます。

尖閣、北方領土そして揺らぐ日米同盟と、昨年私たちは戦後65年間一度も経験しなかった「領土が侵されるのではないか!」という心配に直面しました。そこで自民党に与えられた第1番目の仕事は、「日本を有事に対応できる国」につくりあげることです。そのために集団的自衛権から憲法改正まで、問題はさまざまですが、急務は普天間飛行場移転をめぐる民主党の失政で崩壊した日本とアメリカの関係を再構築することです。自民党政権下では揺らぐことのなかった「国防と外交」を取り戻さなければなりません。



第2番目の仕事は、経済を成長させて「活力のある日本」を取り戻すことです。リーマン・ショック以降、自民党の麻生政権は明快な経済成長戦略を立てたうえで、テレビ・家電のエコポイントやエコカー補助金など身近な景気対策を次々に打ち出しました。雇用拡大のために雇用調整助成金を創設するなどの経済政策も実施しました。

自民党のこうした景気対策に反対した民主党は、鳩山政権では多くの関係予算を執行停止にしました。ところが、菅直人首相が打ち出した経済成長戦略では、麻生政権の景気対策がコロモをかえて再登場する一方で、エコポイントなどが打ち切られるという定見のない経済政策で迷走しています。こういう状況の中では、政府が財政を動員させて景気対策を強力に推し進めていくことが絶対条件になるでしょう。

「不満は活力となるが、不安は活力とはならない」といわれます。不安の前に日本人は委縮し、元気を奪われ、日本中が閉塞感に覆われています。自民党は政権復帰の段階を歩んでいる状況とっていいと思います。そこで揺るぎない国防・外交政策と日本を元気にする経済政策を明確に示し、皆さんに「やっぱり日本の政治をまかせられるのは自民党だ」と思ってもらえるようにする—これが今、自民党に与えられた仕事です。

いま地域で
(人・まち・出来事)

愛されるJR山手駅の再整備に取り組む (中区)

●山手駅前商和会会長 橋本 亨さん

JR根岸線山手駅の再整備が本格的に動き出します。JR東日本の計画によると、ホームを約50m根岸駅側に移設し、両側のホームにエスカレーターとエレベーターを設置してバリアフリー化を図ります。この移設によって空く石川町駅側の旧駅舎部分には、横浜市が主体となって歩行者空間などを整備します。さらに自転車駐輪場の移設によって駅前広場の車道部分が拡幅され、タクシーなどが切り返しをせずに回転できるようになります。

新駅舎の完成は平成25年度、旧駅舎・駅前広場再整備は26年度に完了する予定だそうです。

長年にわたってこの問題に取り組んでこられた橋本さんをはじめ、地元の町内会、自治会、県議会議員、市会議員の皆様は、「皆さんの協力でなんとかここまで出来ました。感無量です」とおっしゃっています。橋本さんがJR東日本や横浜市に要望していたのは、「明るく使いやすい、利用者の皆さんに愛される山手駅」。それは実現されそうですが、とくに駅前商店会の会長・橋本さんは「せっかくの再整備ですから、駅前の人の流れが商店街にもスムーズに行けるような配慮もしていただきたいですね」と希望されています。



橋本会長 (JR山手駅にて)

松本議員の活動記録

2010年
11月、12月

《11月》

- 20日 ● 横浜農業協同組合磯子支店農業まつり
- 23日 ● 伊勢山皇大神宮新嘗祭
- 26日 ● 沖縄県知事選挙応援
- 28日 ● 日本女性薬剤師会関東ブロック懇親会
- 30日 ● 自然体験活動推進議員連盟総会

《12月》

- 1日 ● 神奈川県病院薬剤師会冬季合同懇親会
● 株大和創立50周年記念祝賀会
- 3日 ● 全議員・選挙区支部長懇談会
● 国会見学／かおり幼稚園父母会
- 6日 ● 中小企業神奈川県総決起大会

- 株サクラ創業70周年記念祝賀会
- 小林道夫氏厚生労働大臣表彰受賞祝賀会
- 7日 ● 配置薬議員連盟役員会
- 8日 ● 聖光学院霞ヶ関会総会
- 10日 ● 党本部選挙対策委員会
● 永田好一君の黄綬褒章受賞を祝う会
- 11日 ● 自民党かながわ政治大学校第12期修了式
基調講演(講師・麻生太郎先生)
- 14日 ● 厚生労働部会薬事に関する小委員会
● 神奈川県理容政治連盟講演



12/4 六浦西体育指導員忘年会
地域でスポーツやレクリエーションの普及活動にがんばっている皆さんに敬意を表しました



12/4 森睦忘年会
創立30年を迎えた森睦の忘年会にお招きいただきました。



12/10 永田好一君黄綬褒章受賞祝う会
横浜青年会議所時代の友人が「業務に精励し衆民の模範たるべき者」として受賞されました。



12/15 村上健司後援会みすぎ会解散式
村上県議を28年間支えてこられた女性後援会「みすぎ会」からご夫妻に感謝を込めて

みんなの声

●自民党のやりたいことが見えない。松本純先生の意見をもっと打ち出して欲しい。(金沢区男性)

●いよいよ自民党の出番だから、ガンバレ。(磯子区男性)

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷ツイッター http://twitter.com/junmatsumoto411 ▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun

永田町日記 **エッ、麻生元首相が民主党政府のブラジル特使に!**

麻生太郎元首相は1月1日、ブラジルの首都ブラジリアで行われたルセフ大統領の就任式に政府特使として出席し、同国で初めての女性大統領に菅直人首相の祝意を伝達しました。えっ、自民党の元首相が民主党政権の政府特使に? 誰でも首をかしげますよね。その通り、これは極めて異例なことなのです。

通常、本来出席すべき首相が日程の都合などで不可能なときは、首相経験者が政府特使として派遣されるのが慣例です。ところが民主党の首相経験者といえば鳩山由紀夫前首相と羽田孜さん(新生党時代)の2人だけ。菅さんと鳩山さんの関係がこのところギクシャクしていることなどもあってか、首相経験者で日伯議員連盟会長でもある麻生さんにお鉢が回ってきたということなのです。麻生さん自身も最初はビックリしたそうですが、この1年間に4回もブラジルを訪問し、ルセフ女史とも旧知の間柄であることもあって快諾されたそうです。民主党も思わぬところで外交のパイプの細さを露呈したようですね。(純)